



平成26年度のみどり園のスローガンは【笑顔咲き 心つながる みどり園】でしたので、利用児・者の方々に協力していただき、手形の花が咲き誇る木を作成しました。

メイクボランティア

今日はどんなメイクにしようかな♡

「あー！西田さんやー！」「今日は口紅もぬってー」月に1度、メイクボランティアの方が来てくださると、南棟ではこんな会話が聞こえます。最初は口紅を嫌がっていたOさんが自分から唇を出して口紅をつけられるようになったり、いつも片づけを手伝ってくれるSさんが次に使う化粧品を準備してくれるようになったりと、利用者の方もメイクに興味を持ち始めたようです。これからも、よろしくお願いします。(赤澤)

野菜ボランティア

頼もしいお野菜クラブ

お野菜クラブボランティアは、5年前から毎週心になって、生活訓練班の利用者さんと一緒に農エムを寄せてくれました。

今日は、草抜きかな。
今日は、何をしようか。
今日の出会いは何かな。

今日の楽しい曇りの日も、暖かい日も、

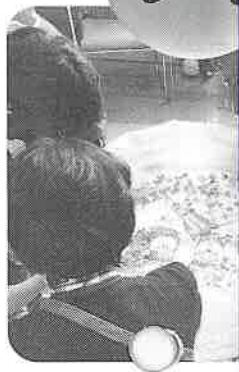
何気ない会話と、一仕事のあとのお茶も楽しみで在が貴重です。一緒に活動して下さる方を募集興味のある方は見学に来てください。(吉岡)

カットボランティア

「散髪に行きましょう!!」毎月の散髪の日には利用者の方々たちの嬉しそうな笑顔が溢れます。カットボランティアは利用者のみなさんにとって楽しみな一日です。きれいに散髪や顔そりをしてもらっている姿は、少し緊張しながらもすがすがしい表情です。いつも利用者さんの様子を見ながら優しく声かけして、手際よく散髪を行ってくれているボランティアの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。これからもたくさんの笑顔を届けてください。(泉川)

カットボランティアは、昭和40年代に当時の園長が理容店で「園の子どもたちの散髪をしてほしい」とお願いした時から40年以上に渡って続いています。重度の利用児・者の方々は環境が変わると不安になり、理容店で散髪をすることが難しいため、来園していただいて散髪していただけることに感謝いたします。

エピソード



みどり園まつりボランティア

今年もみどり園まつりに、高松南高等学校の学生さん18人、香川大学の学生さん6人、四国学院大学の学生さん2人、一般のボランティアさん17人の合計43名ものボランティアの方々が参加してくださいました。

まつり当日は開催前の準備から開催後の片づけまで長時間活動していただきました。まつりの間は昼食時間や休憩を取る暇もないような忙しさの中、終始笑顔で一生懸命ご支援いただきありがとうございました。

ボランティアさんの暖かい支援に支えられて、利用者の皆様はみどり園まつりを十分楽しむことができました。

たくさんの方々の協力によってみどり園まつりが開催されますことや、みどり園や利用者さんのことを理解して下さることを大変うれしく、心より感謝いたしております。

皆様からの温かいお気持ちを大切に私達は更に一層努力を重ね、利用者の方々の皆様への質の高いサービス提供に努めてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。(中村)

ボ

ホ

①目

②お

を心

初

で行

から

言

かけ

た事

に違

ま

なっ

木曜日の午後に、活動しています。4名の方が中
作業をしています。発起人である、米田さんがポ

出合いを思って出かける。

雨の日も、晴れの日も。

寒い日も。

。男性のいない訓練班には、頼もしい父親的存
在が感じられます。



ア

特

集

行事ボランティア

ボランティアから見た利用者の変化

ボランティアに参加した際、迅速なコミュニケーションの獲得と、利用者の方の変化を感じたいと思い、
視線を合わせる（利用者の方の身長に応じて）

互いが目と目を見て話す

がけて接するようになりました。

始めのうちは目を合わすのも難しく、そっぽを向かれることも多かったのですが、園外歩行や、外出で手を繋い
動した事により距離の近づきと、利用者の方が自分に対しての抵抗感が無くなっていった気がしました。自分
必ず差し出していた手が、利用者の方から差し出してくれるようになっていったのはとても嬉しい瞬間でした。
薬でのコミュニケーションが難しい方に関しては特に意識しました。沈黙を作りたくないの、とにかく話し
、その中に手遊びを入れたり、擬音語を交えてみました。全部に反応が有る訳ではありませんが、興味を示し
に関しては、うなずき、動作を真似るといった反応が見られました。人によってリアクションの大きさが本当
うるので、些細な行動を感じるためにも視線を合わせてのコミュニケーションは本当に大切だと感じました。
だボランティアの期間は短いですが、利用者の方々と過ごす時間がとても楽しくて、自分自身にも良い刺激と
ています。（生活介護B班 行事ボランティア 藤本 恵 さん）

みどりっこクラブ

毎月のお楽しみ みどりっこクラブ

みどりっこクラブとは、入所の子ども達とボラ
ンティアの方々とが一緒に交流する会で、毎月1
回、活動しています。交流を始めて8年目になり、
現在は20名の方々を中心に、企画、運営も行っ
ています。

最近の活動内容を報告すると、12月は、山下
さんの指導で、クリスマスツリー型のフラワーア
レンジメントをしました。銀のスプレーやデコペ
ンで飾るなど、子ども達の集中力にボランティア
一同びっくり。1月は、山地さんの指導でダンボ
ールの家づくりをしました。

これも、それぞれの年齢で違った取り組み方
が見られて、感心し、感動しました。子どもたち、
ボランティア、それぞれに得るものが大きいので、
毎回楽しみです。興味のある方はぜひ見学に来て
ください。（吉岡）

ボランティア募集

みどり園ではボランティアを随時募集していま
す。ボランティアを希望される内容や時間で対応
させていただきます。「みどり園での活動に参加
してみようかな」とお考えの方はお気軽にご連絡
ください。

なお、みどり園での活動には、ボランティア保
険への加入をお勧めしています。ご相談の際に保
険についてもご説明させていただきますのでよろ
しくお願いします。（中村）

《トピックス》 成人式を迎えて



ぼくは今年二十歳になりました。ぼくの今年の目標は、グループホームで自立してがんばる事です。ちゃんと生活して仕事をします。そして、ご飯を自分で作ったり、病院にも自分で行けるようにしたいです。(Uさん)

て仕事をします。そして、ご飯を自分で作ったり、病院にも自分で行けるようにしたいです。(Uさん)

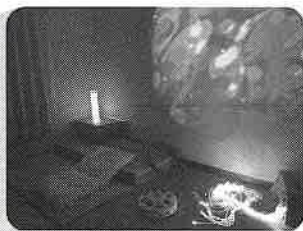
川部地区の成人祝賀会にお招きいただき、スーツを着用して出席しました。ご家族も晴れ姿を見に来てくれました。自己紹介は臆せず「自立に向けて頑張っています。」と発表し、消防団の方に話しかけられてきちんと応答できていました。経験値を積んで成長していることがよくわかります。この調子で目標に向かってがんばって欲しいと思います。(寺嶋)



スヌーズレン

《初めてのスヌーズレン体験》

北棟では2週間スヌーズレンの道具を5種類レンタルし、初めて体験を



しました。スヌーズレンルームとは、光、音、振動、触覚の素材等を組み合わせた環境の事です。初めて体験する子どもたちは興味を持って楽しめた子やあまり興味を示さない子など、反応は様々でしたが、今後取り入れてみたい有意義な体験でした。(大屋敷)

みどり園の北棟と東棟では、利用者の方々にわかるように伝える方法の一つとして構造化に取り組んでいます。その日の予定や活動内容等を視覚的に示すことでわかりやすくしています。だれでもわからないところでは不安になるものです。そこで生活している人、一人一人に応じた伝え方があるのですが、まだまだ不十分なところもあります。それでも、一つ一つ取り組んでいくことで次のステップに進めると考えています。

これからも、少しでもわかりやすい環境を作って、安心して過ごすことができるように工夫することができればと思います。そのためにも、これからもお手伝いをさせていただきたいと考えています。

【香川大学教育学部教授。5年間、本園でスーパーバイズしていただいています。】

坂井先生より

《ボランティア状況》

H26年度は新たに14件のボランティア登録がありました。来年度もよろしくお願い致します

《退職者の紹介》

横田 総・真光 みどり・岩崎 順子・伊澤久美子
振り返ると短かった32年間、いろいろとご指導・ご支援ありがとうございました。皆様のご健康・ご活躍を祈念いたします。

東棟 岩崎順子

《HPについて》

みどり園ではHPを作成しており、最新の利用者の方々の様子や研修案内を掲載しています。ぜひご覧ください。



苦情解決処理状況

(平成26年10月1日～平成26年12月31日)
苦情受付件数 0件

《研修案内》

平成27年度の研修事業は、年間スケジュールを計画中です。詳細が決まり次第、当園のホームページに掲載しますので御確認ください。新規研修として「強度行動障害支援者養成研修(実践研修)」を開催するほか、他の研修についても充実を図っていきます。多くの方々の御参加をお待ちしています。

編集後記

みどり園でも少しずつ春の気配が感じられるようになりました。

利用児・者の方々の生活を様々な方面から支えてくださるボランティアの皆様、いつも本当にありがとうございます。今回取材を行うと、広報紙に掲載できないほどたくさんのエピソードがありました。またいつかご紹介したいと思います。ボランティアの皆様、これからもよろしくお祈りします。(赤澤)

《編集・発行》

〒761-8046 高松市川部町418
香川県立川部みどり園 TEL(代)087-885-8600
E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp
http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/